

# 令和8年度熊本県立盲学校中学部修学旅行仕様書

## 1 旅行日程

案1 令和8年10月14～16日（水～金）

案2 令和8年11月18～20日（水～金）

案3 令和8年11月25～26日（水～金）

※ 平日の旅行が難しい場合は、木曜～土曜の日程も検討する。

## 2 旅行先 広島県

## 3 旅行の目的

- (1) 各教科等で学んできた内容を修学旅行に向けた学習・当日で総合的に活用し、各地の歴史・文化・産業・自然に触れる実際的な体験を通して、生きて働く知識・技能の習得及び、活用する力を高める。
- (2) 集団行動の規律及び公衆道徳を守り、お互いに協力する態度を養い集団生活や社会生活への参加能力を高める。
- (3) 修学旅行における自主的・主体的な学習活動を行い、成就感や達成感を味わうことで自己肯定感を高め、新たな課題に取り組む意欲を育てる。

## 4 日程・経路・宿泊地

- (1) 体験活動や音声ガイド等、視覚障がいのある生徒が楽しめる活動を計画してほしい。なお、見学地には、宮島や平和記念公園・原爆資料館を入れてほしい。3日間の食事のどこかで広島風お好み焼きを入れてほしい。
- (2) 発着地は熊本駅を希望する。長時間の移動になる場合は、途中休憩を取りながら移動できるよう配慮してほしい。
- (3) 宿泊地は、車椅子利用や重複障がいのある生徒が安心・安全に宿泊できるような場所を検討してほしい。

## 5 交通機関

新幹線、路面電車

## 6 1人あたりの費用

中学校旅行経費県限度額 63,000円

※限度額内の実施が難しい場合、本仕様書の内容で実施する場合の金額について、ご回答を頂きたい。

7 参加予定人員（予定）（対象は2・3年生、保護者引率の予定なし）

	男子	女子	計
一般学級生徒	0	1	1
重複障がい学級生徒	3	1	4
引率教職員	3	3	6
引率責任者	1（未定）		1
	合計		12名

※重複障がい学級生徒4名のうち、2名は車椅子（バギー）を使用している。1名は常用しており、もう1名は教師の支援により立位での歩行や階段の乗降ができるが車椅子は折りたたみ不可。

※重複障がい学級4名のうち1人は2次調理を希望する（ご飯→おかゆ、おかず等→刻み食）。食事は刻み食対応である。

※参加生徒の手帳の有無・号級は別紙のとおり。

8 宿舎の条件

- (1) 防火基準点検済証又は防火有料認定証を受け、安全・衛生・環境が十分配慮され、良好であること。
- (2) 視覚障がい者・肢体不自由者において利用しやすいバリアフリー設備であること。（可能であれば、車椅子使用の生徒が使用する部屋は和室をお願いしたい。）
- (3) 客室は、安全性の高いユニバーサルデザインの浴室、並びにトイレを備えた施設であること。
- (4) 旅行中の安全と健康に配慮し、疲労回復のための十分な広さを確保すること。
- (5) 部屋割りについては、以下のように希望。
  - ・男子生徒3名と教員3名の同室一部屋（和室） ※車椅子2台入室可
  - ・女子生徒2名と教員3名の同室一部屋（和室）
  - ・引率責任者1名は個室
- (6) 緊急時、速やかに避難ができるように、下層階の宿泊部屋が望ましい。
- (7) 旅館賠償保険に加入していること。
- (8) 食事については、1日目昼・夕食、2日目朝・昼・夕食、3日目朝・昼食の2泊7食付きで、栄養のバランス、調理方法、衛生面の配慮がなされているもの。
- (9) 食事は、バイキング形式ではなく配膳されたメニューであること。
- (10) 食事時には、食物をカットするための調理ばさみや取り皿等の用意があること。2次調理の受入が可能な場所であること。
- (11) 車椅子等を利用する男子生徒2名は、浴室の洗い場にて床にマットを敷き、支援者2名で洗体する必要があるため、それが可能な広さの浴室のホテルを希望する（難しい場合、洗い場のある浴室が必須条件）。
- (12) 入浴時の転倒防止のため、バスマット・バスタオル等の予備を準備いただけすること。

9 安全・事故防止策等について、次の事項を書面で提出すること。

- (1) 事故防止及び安全対策
- (2) 移動・見学場所・宿泊施設等における感染症対策
- (3) 連絡体制（宿泊地最寄りの警察署・消防署・病院の住所・連絡先を含む）
- (4) 食事内容・衛生状況
- (5) 旅行傷害保険
- (6) 物損保険

10 その他の遵守事項

- (1) 添乗員1名希望する。しかし、費用の検討が必要な場合があるため、提出いただく見積書については、添乗員1名を入れた見積書と、添乗員なしの場合の見積書の計2種類の準備をお願いしたい。
- (2) 障がい者割引・介護人割引を適用する。
- (3) JR新幹線の座席は、参加者が隣接するように手配する。
- (4) JR新幹線では、車椅子乗車のできる車両を手配する。
- (5) 福祉タクシーは生徒が車椅子に乗ったまま乗車できるリフト付きを希望。タクシーは、折りたたんだ車椅子を積み込むことができる車両希望。
- (6) 見積書は令和7年12月現在の料金で作成する。
- (7) 見積書の金額は、一人あたりの費用とする。
- (8) 見積書提出時には宿泊施設名を記載する。
- (9) 見積書は2部提出する。【添乗員あり2部・添乗員なし2部 計4部】
- (10) 必要に応じて事前資料の提出に応じることとし、不明な点があった場合は個別に問い合わせを行うこと。
- (11) キャンセル規定について、見積段階で明記すること。

11 見積書提出年月日 令和8年1月16日（金）

※「辞退」の場合は、別紙「見積辞退届」の提出をお願いいたします。

12 修学旅行費の支払いについて

旅行会社の指定した方法・期限に従ってお支払いします。

13 添付資料

- (1) 障害者手帳受給一覧
- (2) 見積辞退届

#### 14 業者説明会

見積書を提出していただいた業者に関しては、令和8年2月に本校にて業者選定に係わる業者説明会を開催する予定です。

※詳細については別途連絡をします。

#### 15 その他

委託にあっては、企画書、経費及び実績等の書類選考および業者説明会のプレゼンテーションにより総合的に審査し、修学旅行業者選定委員会にて決定します。

#### 【日程のイメージ】

##### ① 1日目

時間	活動内容
10:00	熊本駅発（新幹線）
12:00	広島駅着
	昼食（徒步／路面電車）
13:30	平和記念公園（原爆ドーム・平和公園・資料館）到着 ・さわってわかる遺物の触察・原爆資料館内見学 ・被爆者講話 ・公園内散策
17:00	宿泊ホテル到着

##### ② 2日目

時間	活動内容
9:00	ホテル出発（徒步）
9:30	路面電車で宮島方面へ 宮島口港着（徒步・フェリー） 宮島島内到着 体験【】
12:30	昼食
13:30	宮島散策（厳島神社、買い物）
14:30	体験【もみじ饅頭手焼き体験】
15:30	宮島散策（買い物）
16:30	宮島口港発（フェリー・路面電車）
17:30	市内散策 宿泊ホテル到着

※もう一つ体験活動を入れたいが、しゃもじ作りの「焼き印」は生徒の実態から難しい。

③3日目

時間	活動内容
9:00	ホテル発
9:30	体験・見学【 】・買い物 昼食（広島風お好み焼き）
12:00	広島駅にてお土産購入
13:00	広島駅発（新幹線）
15:00	熊本駅着・解散

※各施設の利用料については、障害者割引を適用するため、減免申請を事前に依頼する。